

令和6年4月10日

(宛先) 湖西市議会議長

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

(署名又は記名押印)



### 政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和5年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 110,000円

2 支出 (単位:円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費	7,550	答志島小学校視察
広報・広聴費		
要請・陳情活動費		
研修費	94,240	受講費・交通費
資料作成費		
資料購入費	10,230	しんぶん赤旗購読料
合計	112,020	

3 残額 0円





支 出 伝 票

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

会 計 年 度	令和5年度		支 出 番 号	1	
項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		4,650 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
	令和5年 5月19日	資料購入費	赤旗浜松出張 所	4,650円	「しんぶん赤旗」 4月～9月分の購読料のうち 5月～9月分を請求 (930円×5月分) ※改正年度のため4月分 は対象外
支 出 目 的	調査研究の資料のため。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との  
関連性を記入。

領 収 証 福 永 桂 子 様 No. 64

金額

4 5 5 8 0

内 訳  
現金  
小切手 /  
手形 /

但「L.L.C.赤穂」日増版賜返料 2025年4月~  
令和5年5月19日 上記正に領収いたしました 2025年9月

消費税額等(%)  
消費税額等(%)

赤旗浜松出張所

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17  
TEL (053) 474-2141

収入印紙



登録番号

GR1621

領 収 証 福 永 桂 子 様 No. 64

金額

4 5 5 8 0

内 訳  
現金  
小切手 /  
手形 /

但「L.L.C.赤穂」日増版賜返料 2025年4月~  
令和5年5月19日 上記正に領収いたしました 2025年9月

消費税額等(%)  
消費税額等(%)

赤旗浜松出張所

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17  
TEL (053) 474-2141

収入印紙



写

登録番号

GR1621

支 出 伝 票

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

会計年度	令和5年度	支出番号	2		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		5,580	円		
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和5年 10月17日	資料購入費	赤旗浜松出張 所	5,580円	「しんぶん赤旗」 10月～3月分の購読料
支出目的	調査研究の資料のため。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領収証 福永 狂子 様 No. 68

金額

¥ 5,580

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但「赤旗浜旗」用開放喫菸料

2024年10月

2024年9月

令和5年10月17日 上記正に領収いたしました

赤旗浜松出張所

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17

TEL (053) 474-2141

収入印紙

登録番号

GR1621

領収証 福永 狂子 様 No. 68

金額

¥ 5,580

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但「赤旗浜旗」用開放喫菸料

2024年10月

2024年9月

令和5年10月17日 上記正に領収いたしました

赤旗浜松出張所

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17

TEL (053) 474-2141

収入印紙

写

登録番号

GR1621

支 出 伝 票

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

会計年度	令和5年度	支出番号	3		
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		5,460 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	令和5年 10月29日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	3,040円	別紙「旅費内訳書」 のとおり
2	令和5年 10月31日	交通費	近畿日本鉄道 株式会社	2,420円	別紙「旅費内訳書」 のとおり
支出目的	講演会受講のための交通費として。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 三重県総合文化センター  
(津市一身田上津部田  
1234)

出張日： 令和5年10月31日

出張者： 福永 桂子

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	鷺津 ⇨ 名古屋	89.4	1,520		
			名古屋 ⇨ 鷺津	89.4	1,520		
		新幹線 急等 特					
	近鉄名古屋線	普通	近鉄名古屋 ⇨ 津	66.5	1,210		
			津 ⇨ 近鉄名古屋	66.5	1,210		
	小計					5,460	
	代		⇨	津駅から会場まで無料の送迎バスあり 12:30~13:40の間で10分間隔で運行 西口のロータリーの奥(信号の手前)が乗車場所			
代		⇨					
		⇨					
		⇨					
小計					5,460 円		
日当		日	円				
		日	円				
宿泊料		泊	円				
		泊	円				
合計					5,460 円		
行程略図							
<p>鷺津 ⇨ 東海道本線 名古屋/近鉄名古屋 ⇨ 近鉄名古屋線 津</p> <p>&lt;セミナー参加&gt;</p> <p>津 ⇨ 近鉄名古屋線 名古屋/近鉄名古屋 ⇨ 東海道本線 鷺津</p>							



駅-No 1244 領収書-No 46  
窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ¥3,040円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年10月29日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

駅-No 1244 領収書-No 46  
窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ¥3,040円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年10月29日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号：T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

写

領 収 書

No.39927060

Receipt 自署 福永桂子 様

領収年月日 2023.10.31

決済区分 現金

金額 ¥2,420-

(10%対象¥2,200-)消費税¥220-

(8%対象¥0-)消費税¥0-

購入商品 乗車券等 Tickets 印紙税申告納

近畿日本鉄道株式会社

(T5120001183629)

23-10-31 11:46:42 名古屋399

付につき天王寺

税務署承認済

領 収 書

No.39927060

Receipt 自署 福永桂子 様

領収年月日 2023.10.31 写

決済区分 現金

金額 ¥2,420-

(10%対象¥2,200-)消費税¥220-

(8%対象¥0-)消費税¥0-

購入商品 乗車券等 Tickets 印紙税申告納

近畿日本鉄道株式会社

(T5120001183629)

23-10-31 11:46:42 名古屋399

付につき天王寺

税務署承認済

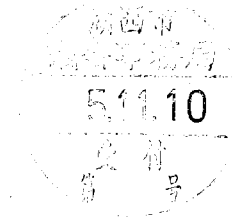
令和5年11月7日

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記



項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和5年10月31日		
場所	津市		
内容	令和5年度「2040未来ビジョン出前セミナー」三重県 基調講演とパネルディスカッション 講師 諸貫秀樹氏、 パネリスト 木村寿志氏と他4名。 テーマ「きれいで豊かな伊勢湾の実現に向けて」。近い将来、 我が国の経済社会構造に大きな変容を迫る主要テーマの諸課題 の対応に備えることを目的とし見聞を深める。		
目的 (市政との関連性)	議会という多様な民意の集約を根本とする湖西市議会の2040 年を見据えた役割に留意しながら、経済社会構造の変化に対応 した様々な見解に必要な知識や見識を深めていくこと。		
成果	「きれいで豊かな海の実現に向けた取り組み」について学習した。 まずは目指すべき海の姿を定義し、きれいで豊かな海を守るた めには、誰と何をどうしていくのかをしっかりと位置付けること。 事業の進行管理におけるノウハウについて学べた。「きれいで 豊かな海」の実現に向けて、関係機関がどのように連携して各 種取組を進めていけるのかを実践例から学べた。		

## 報告詳細

「きれいで豊かな海の実現に向けた取り組み」

- 1、海域の栄養塩類の管理と生物生息環境の保全再生を両輪で進める。
- 2、水質総量削減計画の策定（見直し）
  - ・これまで削減一辺倒であった、窒素・リンの削減目標量を、近年の伊勢湾の生物生産の低下に配慮し、増加させるよう見直しを行う。
  - ・下水処理場の栄養塩類管理運転により海域へ柔軟に供給できるよう、下水道業の基準について、国が定めた範囲の上限となるよう見直しを行う。
- 3、下水処理場の栄養塩類管理運転の取組とその効果の検証
  - ・公的機関が管理する下水処理場において、改定基準内で窒素、リンを海域へ供給する栄養塩類管理運転の取組を開始する。
  - ・環境生活部、農林水産部、県土整備部の連携のもと、栄養塩類管理運転の効果の検証を開始する。
- 4、藻場、干潟及び浅場の保全・再生等の推進
  - ・栄養塩類を湾内の豊かな生物生産に繋げていくため、国等の関係機関と連携して藻場・干潟・浅場等の生物生息環境の保全・再生を推進する。
    - 定期的な藻場、干潟の分布状況調査
    - 「伊勢・三河湾海域干潟ビジョン」に基づいた計画的な干潟再生
    - 伊勢湾シミュレーターを活用した干潟再生効果の検討など
- 5、事業の管理進行
  - ・関係機関により構成される「協議会」を設置する。
  - ・関係機関で目指すべき目標を共有し、各種施策の進行管理や効果検証等を行い、今後の施策にフィードバックしていく。

「きれいで豊かな海」の実現に向けて、関係機関が連携して各種取組を進めることが大事であると成果のところ述べている。

## 所感

浜名湖は汽水湖で、南部は遠州灘の海に通じており、海水と淡水の栄養素が集まり、魚などの生物が非常に豊富です。

三重の海とは自然状況や周辺的生活環境が違いますが、水質総量削減制度を運用し、環境基準の達成と生物生産性・生物多様性とが調和・両立した浜名湖を目指して努力しなければならない。

以上

支 出 伝 票

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

会計年度	令和5年度	支出番号	4		
項目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		7,550 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	令和5年 11月29日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	3,040円	別紙「旅費内訳書」の とおり
2	令和5年 12月2日	交通費	近畿日本鉄道 株式会社	3,410円	別紙「旅費内訳書」の とおり
3	令和5年 12月2日	交通費	鳥羽市定期船 課	1,100円	別紙「旅費内訳書」の とおり
支出目的	答志島小学校視察のため。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 三重県鳥羽市答志島

出張日： 令和5年12月2日

出張者： 福永 桂子

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	名古屋	89.4	1,520	
			名古屋	⇨	鷺津	89.4	1,520	
				⇨				
		新幹線 特急等		⇨				
				⇨				
				⇨				
	近鉄名 古屋線	普通	近鉄名古屋	⇨	鳥羽	120.3	0	
			鳥羽	⇨	近鉄名古屋	120.3	3,410	指定特急券
	小計					6,450		
	鳥羽市営定期船 代		ターミナル	⇨	答志		550	
答志			⇨	ターミナル		550		
代			⇨					
			⇨					
小計					7,550 円			
日当			日	円				
宿泊料			泊	円				
合計					7,550 円			
行程略図								
<p>鷺津 ⇨ 東海道本線 名古屋/近鉄名古屋 ⇨ 近鉄名古屋線 鳥羽 ⇨ 徒歩、定期船 答志島 &lt;島内視察&gt; 答志島 ⇨ 徒歩、定期船 鳥羽 ⇨ 近鉄名古屋線 名古屋/近鉄名古屋 ⇨ 東海道本線 鷺津</p>								

駅-No 1244 領収書-No 56  
窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ￥3,040円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として 鷺津と名古屋間  
往復

上記金額確かに領収致しました

2023年11月29日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 56  
窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ￥3,040円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として 鷺津と名古屋間  
往復

上記金額確かに領収致しました

2023年11月29日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



写

領 収 書

No.01106689

Receipt 自署 福永桂子 様

領収年月日 2023.12.2

決済区分 現金

金額 ￥3,410-

(10%対象¥3,100-)消費税¥310-

(8%対象¥0-)消費税¥0-

購入商品 乗車券等 Tickets 印紙税申告納

近畿日本鉄道株式会社

(T5120001183629)

23-12-2 10:07:07 鳥羽011

付につき天王寺  
税務署承認済

領 収 書

No.01106689

Receipt 自署 福永桂子 様

領収年月日 2023.12.2

決済区分 現金

金額 ￥3,410-

(10%対象¥3,100-)消費税¥310-

(8%対象¥0-)消費税¥0-

購入商品 乗車券等 Tickets 印紙税申告納

近畿日本鉄道株式会社

(T5120001183629)

23-12-2 10:07:07 鳥羽011

付につき天王寺  
税務署承認済

写

領 収 書

福永桂子様

金 1100 円也

ただし、

神島・箸志・菅島・桃取・坂手

片道・往復 / 名分乗船運賃

片道・往復 台分特殊手荷物運賃

回数乗船券

枚分

周遊券

として、上記金額を

鳥羽市定期船

23.12.2

写

領 収 書

福永桂子様

金 1100 円也

ただし、

神島・箸志・菅島・桃取・坂手

片道・往復 / 名分乗船運賃

片道・往復 台分特殊手荷物運賃

回数乗船券

枚分

周遊券

として、上記金額を

鳥羽市定期船

23.12.2

令和5年12月5日

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和5年12月2日
場所	三重県鳥羽市答志島
内容	鳥羽市答志島にある市立答志小学校・答志中学校では、平成29年度から離島留学事業を実施しており、「寝屋子の島留学事業」として、鳥羽市と市教育委員会、地元答志島の方々や関係団体が協力して進めており、12月2日に行なわれる島内散策、小学校のイベント参加、住宅等見学会に参加し、体験を通して意見交流をします。答志島出身の濱口正久議員に案内をして頂く。
目的 (市政との関連性)	湖西市で学校統廃合の課題があるなか、留学制度などを取り入れて、島の教育やコミュニティーを守っていく選択をしている、「寝屋子の留学制度」を実際に見て聞いて学び、学校を残す選択が、地域への移住定住にも繋がるのか考察したい。
成果	地域の人との関わり合いの中で、子どもたちを育てる環境を整えている良い例を体験することができました。独自の文化「寝屋子制度」が育んできた信頼関係を生かして、地域住民が関わってつくる、離島留学の拠点「ねやこや答志島」が留学支援だけでなく、答志島の世代間交流を促す憩いの場としても活用されています。学校行事では基本全島民が集まってきて、学校がコミュニティーの拠点として息づいているのを見て取れました。



## 報告詳細

### 1. 鳥羽市と答志島の基礎情報

- ・三重県鳥羽市志摩諸島答志島/面積 6.96 km<sup>2</sup>/周囲 26.3km/標高 167m
  - ・鳥羽市人口 17,033 人 高齢化率 40.6% / 答志島人口 1,778 人
  - ・答志島の教育環境；保育園 2 施設、小学校 1 施設、中学校 1 施設
  - ・答志島の医療・介護環境；一般診療所 2 施設、歯科 1 施設
  - ・答志島の本土との交通手段；市営定期船（約片道 15 分）
  - ・答志島の産業と特産品；漁業。アワビ、さわら、ワカメの養殖（鳥羽で唯一黒字）
- ※資料参照；①答志島マップ案内

### 2. 「寝屋子の島留学」について

#### ○離島留学が始まった経緯

少子化で存続の危機に直面した島の中学校を救おうと、住民が有志の団体を立ち上げ、署名運動などの活動を始めたのがきっかけ。

学校や教育委員会と 2 年間にわたる調整を重ね、2018 年に離島留学がスタート。

#### ○離島留学とは

児童生徒が、答志島に住民票を移し 1 年単位で答志小学校・中学校に通学する制度。

#### ○「寝屋子(ねやこ)の島留学」の目的

答志地区の自然環境及び歴史文化等の中で、豊かな学びと答志島における体験活動等を願う方を対象に、答志小・中学校に転学を希望する児童生徒を受け入れ、相互の教育効果の向上や地域に根差した教育等の充実と地域の活性化、鳥羽市が推進する移住定住施策の推進を図ることが目的。

#### ○特徴として

- ・この留学事業は、答志島独自の文化である「寝屋子制度」を生かして考案された。

★答志島独自の文化「寝屋子（ねやこ）制度」とは、中学校を卒業した男子数人が地域の世話役“寝屋親（ねやおや）”宅で共同生活をする中で、実の親兄弟のように絆を深めるという制度で、鳥羽市の無形民俗文化財にも登録されています。

- ・2018 年より留学受け入れ開始

- ・留学の形態；島親留学、家族留学、孫留学の3パターン
- ・留学支援として補助金などが出る。
- ・鳥羽市教育委員会が窓口であるが、答志島の住民や議員などで構成される「寝屋子の島留学実施委員会」が実質的に運営している。

※資料参照；②令和6年4月留学生募集

- ③答志島「寝屋子制度」
- ④寝屋子の島留学制度実施要項
- ⑤寝屋子の島留学制度実施要項（細則）
- ⑥寝屋子の島留学

### 3. 鳥羽市立答志小学校見学について

答志小学校；児童数42人 変則複式学級 部活動無し 鼓笛隊活動(全児童)

答志中学校；生徒数23人 変則複式学級 部活動5クラブ

#### ○学校統廃合について

小学校は地元住民の意見によって決める。

中学校は20人以下になったら統合配合する。

伊勢市との広域学校統合も検討課題である。

#### ○「がいええぞ！答志島」 “とっても良いとこ、答志島”

音楽室は全校生の集合場所です。（写真参照）

全校生で「鼓笛隊」が構成されていますが、その練習場にもなっています。

鼓笛隊の重要な役割として、演奏を通して島民への啓発活動を担っていることです。

例；アワビを取らないで！（曲がある） 火の用心！（消防署がないので行う）

などです。

鳥羽の海が見える気持ちの良い室でした。

三島由紀夫が小説の題材にした「神島」も廊下の向こうの窓から絵画のように望めました。鳥羽の歴史を感じます。（写真参照）

2日は島フェスティバルが催され、島留学見学会もこの日にあわせて行われました（写真参照）多くの住民が集っていました。

地域住民が保護者や先生などと共に協力し実施され、午前中は餅つき、午後は演劇祭が催されました。運動会など他の学校行事も子供から大人まで楽しめるように実施されるのだそうです。

子供たちの成果発表の場となっており、地域で島の教育環境を支えていることが伺えます。学校通信は全世帯に配布されます。

アットホームな飾り付けなどで温かい愛情が感じられるように工夫されています。廊下や階段に英単語が描かれたり、児童の展示物にはその児童の写真が大きく貼られています。皆んなで子供たちを愛情深く守っていこうとする意思の表れだそうです。（写真参照）

一人一台のタブレットで、複式学級の授業をされていました。

GIGAスクールの進展に伴い、クラス人数の大小に関わらず、授業上の創意工夫を凝らすことによって学習がスムーズに行われることが理解できます。（写真参照）

答志中学校は、鳥羽市内でも学力がトップクラスです。その理由の一つとして生徒数が少ないかわりに教師の人数が多くなるので、一クラスを二つに分けてそれぞれの先生の指導が可能なることをあげられていました。

また、野球部は県大会に幾度も出場する強豪です。どんな状況下に置かれても、教育環境を整えることの重要性を感じます。

クラブ活動が少ないので、学校外クラブ活動（剣道やレスリングなど）を置いています。

#### 4. 地域でつくる、離島留学の拠点「ねやこや答志島」 （写真参照）

2022年4月に、かつて土産物店だった建物を活用した「ねやこや答志島」をオープン。「島の教育の魅力化」「高齢者の居場所づくり」を目的とした場所です。現在は市議会議員の濱口正久さん（寝屋子の島留学実施委員会委員）、鳥羽市地域おこし協力隊の三好美咲さん、東京大学大学院生の正林泰誠さん3名を中心に、地域の人たちの手を借りながらDIYでつくり上げられているそうです。

（現在、寝泊まりができるように改装中！）

子どもたちの海洋教育の拠点となる空間として、地域の人々が気軽に立ち寄れる場として、地域ぐるみで場づくりに励んでおられます。

朝は子どもたちとお年寄りがいっしょにラジオ体操をするところから始まり、放課後には学校帰りの子どもたちが集まり、地元の漁師さんやお年寄り、大学生たちと触れ合いながら学ぶ場に。時には島のお母さんがつくった食事をみんなで食べたりと、世代間交流を促す憩いの場として活用されています。

島からの発信力も強化して、専門家や大学生の論文やメディアに「ねやこや答志島」のユニークな取り組みが取り上げられています。

## 5. 所感

答志島には、都会型のスタイルでは得ることがむずかしい、人と人との関わり合いの中で育つ豊かな可能性の輪が広がっていると感じました。

一度は廃校の方針が打ち出されたが、島民の文化伝承を大切に思う気持ちや創意工夫を凝らした活動、その努力と熱意が行政を動かし、現在は学校統廃合を決めるにあたっては住民の意志が尊重されます。少人数でも多人数でも、どんな状況下であっても、教育の未来ビジョンをしっかりと定め、教育環境を整えることの重要性を痛感しました。

学校DXの進展によって教育のあり方も大きく変化してきており、全国どこにいても高度な教育を受けることが可能となってきています。

答志島の子育て環境や教育環境が他市町に劣っているとは思いませんでした。

地域の人との関わり合いの中で、子供たちを育てる体制・環境を整えています。

地域コミュニティの拠点である学校が残ることで、島の後継者育成や移住定住への可能性が残っています。空き家の利活用、また企業・事業所に呼び掛けて、島全体をオンラインの仕事場に使うてもらえるような産業につなげる可能性も実際には見えています。

この答志島の未来に続く試みが発展していくことを期待しています。

以上

支 出 伝 票

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

会計年度	令和5年度		支出番号	5	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		25,720 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	令和5年 12月3日	参加 負担金	第27回日本統 合医療学会学 術大会	15,000円	●参加負担金 15,000 円 ●振込手数料                      円
2	令和5年 12月14日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	10,720円	別紙「旅費内訳書」のと おり ●2日分(12/16・12/17)
支出目的	「健康長寿と統合医療」受講料として。				
備考					

- ※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。
- ※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

# 領収書

発行日 2023年12月3日

注文日 2023年12月3日

No. A00326

福永 桂子 様

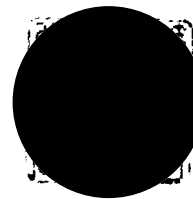
下記正に領収いたしました。

お支払い方法 クレジットカード

第27回日本統合医療学会学術大会  
大会長 山田 静雄

お支払い日 2023年12月3日

金額 15,000 円



区分/項目		単価	数量	金額
参加登録費	非会員 (不)	15,000 円	1	15,000 円
情報交換会 (12月16日 (土))	不参加 (不)	0 円	1	0 円
			合計	15,000 円

(不) 不課税

参加証は郵送いたしませんので、当サイトよりダウンロードし、ご利用ください。

# 請求書

発行日 2023年12月3日

注文日 2023年12月3日

No. A00326-0001

福永 桂子 様

お支払い方法

クレジットカード

第27回日本統合医療学会学術  
大会長 山田 静雄

金額

15,000 円

区分/項目		単価	数量	金額
参加登録費	非会員(不)	15,000 円	1	15,000 円
情報交換会(12月16日(土))	不参加(不)	0 円	1	0 円
			合計	15,000 円

(不) 不課税

上記の通り請求いたします。

第27回  
日本統合医療学会学術大会

湖西市議会議員

福永 桂子

情報交換会(不参加)



### 参加証明書

No. A00326

福永 桂子 様

第27回日本統合医療学会学術大会に参加された  
ことを証明いたします。

2023年12月16日(土)~17日(日)  
第27回日本統合医療学会学術大会

大会長 山田静

発行日 2023年12月3日



旅費内訳書

出張先： 静岡コンベンションアーツ  
センター「グランシップ」

出張日： 令和5年12月16日、17日

出張者： 福永 桂子

区分		行程 (路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	東静岡	98.9	1,690	
			東静岡	⇨	鷺津	98.9	1,690	
				⇨				
		新幹線 急等	浜松	⇨	静岡	76.9	990	自由席
			静岡	⇨	浜松	76.9	990	自由席
				⇨				
	線	普通		⇨				
				⇨				
	小計					5,360		
	代			⇨				
代			⇨					
小計					5,360 円			
日当		<del>日</del>	<del>円</del>	<del>円</del>	<del>円</del>			
宿泊料		<del>泊</del>	<del>円</del>	<del>円</del>	<del>円</del>			
合計					5,360 円			
行程略図								
鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東静岡  研修参加【グランシップ】  東静岡 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 鷺津  *両日とも同行程								

駅-No 1244 領収書-No 65  
窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ￥10,720円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

12/6 5060円  
12/7 5060円  
2023年12月14日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569  
ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 65  
窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ￥10,720円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

12/6 5060円  
12/7 5060円  
2023年12月14日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569  
ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



写

様式第9号（第7条関係）

令和5年12月25日

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	2023年12月16日～2023年12月17日
場 所	静岡コンベンションアーツセンター「グランシップ」
内 容	テーマ「健康長寿と統合医療—こころ・からだ・たべもの・くすり」。学術的および実践的な研究成果を発表・議論し統合医療の更なる発展を期すものです。「人生100年時代を健康で生きぬく」ための秘訣について、多様な切り口から統合医療的視点をふまえて議論します。
目 的 (市政との関連性)	健康の維持・増進のための基本的要素は、食・栄養、運動と休養です。高齢化社会が進む湖西市においても、健康寿命の延伸は大きな課題です。補完医療や伝統医療を近代西洋医学と組み合わせた統合医療の実践により、費用対効果が高くQOLを重視した全人的医療が期待されています。「健康長寿と統合医療」に関して新たな学習をします。
成 果	統合医療は、近代西洋医学と相補(補完)・代替療法や伝統医学等とを組み合わせる療法であり、多種多様なものが存在しますが、その定義、分類、具体的な実践において何を相補できるのかなど理解を深める切掛になりました。また、統合医療を取り巻く事情についての見地、大学での医学教育における実施状況など、多様な観点から統合医療を捉えることができました。

## 報告詳細

### 1、「統合医療」とは

社団法人日本統合医療学会による。

「統合医療とは、さまざまな医療を融合し患者中心の医療を行うものです。科学的な近代西洋医学のみならず、伝統医学と相補(補完)・代替医療、更に経験的な伝統・民族医学や民間療法なども広く検討しています。」とされている。

国立補完統合衛生センター [米国] においては、「統合医療」を、「従来の医学と、安全性と有効性について質の高いエビデンスが得られている相補(補完)・代替療法とを統合した療法」と定義している。

また、相補(補完)・代替療法については、「一般的に従来の通常医療と見なされていない、さまざまな医学・ヘルスケアシステム、施術、生成物質など」と定義している。

### 2、具体的な分類

#### A 天然物 (Natural Products)

ハーブ (ボタニカル)、ビタミン・ミネラル、プロバイオティクスなど

#### B 心身療法 (Mind and Body Practices)

ヨガ、カイロプラクティック、整骨療法、瞑想、マッサージ療法、鍼灸、リラクゼーション、太極拳、気功、ヒーリングタッチ、催眠療法、運動療法など

#### C そのほかの補完療法 (Other Complementary Health Approaches)

心霊治療家、アーユルヴェーダ医学、伝統的中国医学、ホメオパシー、自然療法など

### 3、「伝統医療」について

世界保健機関 (WHO) による。

「それぞれの文化に根付いた理論・信心・経験に基づく知見、技術及び実践の総和であり、健康を保持し、更に心身の病気を予防、診断、改善、治療することを目的としている。」としている。

### 4、「統合医療」の位置付け

厚生労働省の『「統合医療」のあり方に関する検討会』による。

「近代西洋医学を前提として、これに相補(補完)・代替療法や伝統医学等を組み合わせることで更にQOL (Quality of Life : 生活の質) を向上させる医療であり、医師主導で行うものであって、場合により多職種が協働して行うもの」としている。

5、医療者と患者のコミュニケーションが医療行為や治療アウトカムに及ぼす影響

A、ヘルスリテラシーを手がかりにして考える。

患者の「ヘルスリテラシー」とは、「情報を理解・活用できる力」  
患者の「ヘルスリテラシー」を医療者が理解し、その向上を支援し、それに合わせて医療を提供する関係を築くことが、医療者に求められる新たな課題となりつつある。

6、情報の見極めかたについて

A、「根拠」に基づいて考えること

情報を信じてよいかどうかを判断するには、必ずその根拠を確認する。

C、情報のかたよりをチェックする。

C、因果関係を見定める。

D、利益とリスクを比較する。など

7、「漢方医学」の大学や学会における取扱い

大学での医学教育として、漢方薬に関する教育が実施されている。

中医薬大学では、中医養生専門学部が設けられている。

日本医学会の分科会として日本東洋医学会があり、専門医制度が設置されている。

8、統合医療から見た地域創生と社会モデルについて

；プラネタリーヘルスの視点を踏まえて

A、富士山麓 WELLNESS UNION のリトリート活動

リトリート；静養して心身や思考をリセットするきっかけの場  
養生と充電の場

・田舎型統合医療モデル

B、ホリスティックヘルスの実践と意義

・看護師、保健師が運営する環境負担の少ない農的コミュニティ兼  
リトリート施設におけるホリスティックな健康への貢献を追求する。

C、富士山麓における農福連携の統合医療

・施設と社会モデル「土のうえ空のした」

EPO 法人のフィールドは様々な関係機関、地域のネットワーク、  
保健福祉産業界への展開と実践において活用がなされている。

D、ヒューマンヘルスからプラネタリーヘルスへ

・人と地球の病を治すための量学的視座と社会实践

鳥取県江府町を核とした社会実装（鳥取江府モデル）の動きである。

E、災害支援に統合医療が利活用されるには何が必要か。

- ・被災地となる基礎自治体において、防災や災害支援のマンパワー不足を補う素地を育む。

#### 所感

病気の原因を明らかにし、それを取り除く近代西洋医療だけでは治せない症状もある事が次第に明らかになっています。後期高齢者の増加、感染症、自然災害、食糧、エネルギー問題など、その様な時代の流れの中、体のバランスを取り戻させて治癒力を高める、代替・伝統医療を組み合わせた「統合医療」を取り巻く現状は、治療法としての可能性を高めると同時に課題もあります。しかしながら、統合医療を国が政策の一つとして進めており、総合医療と共に統合医療という考え方を取り入れたフィールドワークが実施され、それを取り入れる施設が、日本でも急速に増えていることが実際分かりました。

今後もっと統合医療の研究・開発が進み、多分野での質の高いエビデンスが得られると、私的には将来的に湖西市内だけでなく、広域連携で介護施設や災害支援、健康予防にもっと取り入れていければ良いと思います。

※参照 日本統合医療学会誌第 16 巻 3 号

以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

会計年度	令和5年度		支出番号	6	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費		
	<input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		11,220 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和6年 1月12日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	11,220円	別紙「旅費内訳書」の とおり
支出目的	講演会受講のための交通費として。				
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： 沼津市民文化センター  
(沼津市御幸町15番1号)

出張日： 令和6年1月14日

出張者： 福永 桂子

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	沼津	161.4	3,080	
			沼津	⇨	鷺津	161.4	3,080	
			⇨					
			⇨					
	新幹線 特急等	浜松	⇨	三島	136.4	2,530		
		三島	⇨	浜松	136.4	2,530		
			⇨					
			⇨					
小計					11,220			
代			⇨					
代			⇨					
小計						11,220 円		
日当		<del>日</del>	<del>円</del>					
宿泊料		<del>日</del>	<del>円</del>					
		<del>泊</del>	<del>円</del>					
		<del>泊</del>	<del>円</del>					
合計					11,220 円			
行程略図								
<p>鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 三島 ⇨ 東海道本線 沼津</p> <p>セミナー受講</p> <p>復路は往路と同様</p>								



駅-No 1244 領収書-No 15  
窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ￥11,220円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 1月12日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅-No 1244 領収書-No 15  
窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ￥11,220円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 1月12日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



写

様式第9号 (第7条関係)

R6年1月18日

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

**政務活動報告書**

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和6年1月14日
場 所	沼津市民文化センター
内 容	笑って考えよう！ 家庭のこと、仕事のこと、未来のこと /男の家事が社会を救う！/ /子育てで男にできないことはない！/
目 的 (市政との関連性)	講師の瀬地山角氏の人気講座を受講する機会である。「子育てで男にできないことはない」その通りだと思ふ。若い世代と一緒に、“これからの家事や子育て”に関して考えていきたいと思ふ。もちろん、このようなことが湖西市の社会にも必要なことであることは言うまでもない。
成 果	シリアスな課題であるにも関わらず、ユーモアを交え楽しく学べる講義であった。講師の立論や判断がどこから来ているのかよく分かる最新のデータを豊富に使って、現状の説明から課題を割り出し、その課題解決策を示されたので、個々人の問題ではなく、社会的に解決しなければならないジェンダーギャップの問題であることが浮き彫りになった。特に男性の育休取得が社会的性差をなくす鍵になりこともよく理解できる。

～家事を分かち合うこと・働き方改革を推進すること～

1、みんなで少子高齢化を乗り切ろう

根本的な問題は、少子高齢化をどの様に乗り切ったらよいのかということ。これからはみんなが働く社会であり、それが少子高齢化を乗り越えられるキーポイントとなる。特に高齢者が働き続けられる社会について考えなければならない。2021年高齢者の就業は25.1%、これは労働力の13.6%に当たる。また60代後半は男性約6割、女性約4割が就業していることから、シルバー人材活用が重要となる。

2、男子にこそ家事能力が必要

18～34歳の独身者対象調査において、女性が男性に結婚相手として求める条件は、1.人柄2.家事・育児の能力3.仕事への理解と協力4.経済力となっている。男性が求める条件は1.人柄2.家事・育児の能力3.仕事への理解と協力4.経済力。また、女性の予定ライフコースにおいて、女性は専業主婦になると思っている割合が非常に低く、男性がパートナーに望むライフコースにおいて、男性も専業主婦になって欲しいと思っていない。

男性の場合、自分は女性に専業主婦を求めているのに、女性に育児や家事を求めるなど、矛盾している。男性の未婚率が高い傾向にある理由の一つとして捉えられている。

またストレスを抱えながら長時間労働に耐え、子供との触れ合いさえもままならない日々を送っている男性企業戦士も多い。今まで経験したことのない分野への誘いは、人生に大切なものをもたらすと考えられている。

3、第一子の出産でキャリアが挫折する

第一子の出産後、職場を去らざるをえない、復帰しても希望する職場に戻れない、非常勤であるなど、女性の出産後のキャリアづくりは難しい。それほど社会的にも職場でも配慮がなされていないのである。

6歳未満の子を持つ夫の家事関連時間は、夫1時間54分、妻7時間28分(共稼ぎ・片稼ぎ合計)である。

男性の著しく短い家事時間は、個々の家庭の問題を越えて、社会的に問題にすべき水準である。これこそ是正すべき点であるのは言うまでもない。

男性のワークライフバランスを見直さないと、未来に負の遺産として少子高齢化率が上昇することに繋がっていく懸念がある。

子育ての大変な時期は案外と短いことに気づくべきである。

#### 4、男女比からみると、自殺は「男性問題」

内閣府男女共同参画局の調べでは、2022年の自殺は21,584人で失業と離婚が大きな原因になっている。男性が受ける「差別」も身体的、男らしさの固定観念として根強く残っており、内閣府が実施する男性相談の件数も年々増加している。

チビ、禿げ、泣くな、戦士の様に働き続けて、いつも優しくして、でもぐいぐい引っ張ってほしい等（ジェンダー平等の観点からは矛盾する発言も多い、女性は何を求めている）

CMで読み解くジェンダー論として、メディアによるジェンダーバイアスの助長も大きな問題である一方、ジェンダー問題がメディアで取り上げられることも増えている。人々の興味関心がこの分野に高まってきたという喜ばしい成果である。

#### 5、産後パパ育休の普及が喫緊の課題

職場での「育休」の取り扱いに対して、法的根拠はなくとも社会的に認知されて休むことが通常となっている「忌引き」と同程度の扱いにすればよいのではないかと。男性の長期育休が取りやすくなるはずである。

実際、妻一人が育休を取得すると6ヶ月目まで額面の67%、7ヶ月目から50%になる。7ヶ月目で夫と交代すると67%は実質継続されることになる。家庭を夫が一人で切り盛りする経験は人生に豊かさをもたらすのではないかと考えられる。もちろん幼稚園・保育所・託児所・預かり保育などの充実はいうまでもありません。

#### 所感

“みんなが働く社会で少子高齢化を乗り越えよう”の意義は分かるが、実際には難しいだろうという疑問もあります。現代はストレス社会と言われます。”休養“という概念をもう一度、現代に合わせて捉えなおして見る必要があります。

自分の心が喜ぶことを大事にすることが必要です。

でもシルバー人材の活用、男性の家事・育児・介護における協働の推進は概ね少子高齢化社会を乗り切る主導になると思います。

女性が社会進出し働き続けることが、家庭の経済力を強化し、男性の仕事づきの生活をも変化させて暮らしやすく、社会を刷新する。それには男性の家事関連時間が少なすぎるので、男性はもっとやるべきだ、女性も今まで以上に責任を取るべきだという理論は社会通念や諸々の法律からいっても理にかなっていません。しかし実際には困難が伴い大変難しいです。ジェンダーバイアスの問題、その意識改革が壁になっています。

社会に根深く残るジェンダーギャップの洗い出し、それに対する本気の働きかけが重要です。ジェンダー平等の意識改革、それには社会の中にある制度や体制の変革

など、個人単位だけでなく、社会的環境整備が早急になされなければならないでしょう。

男女共同参画社会基本法に、“性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会”と性別からの自由が謳われています。

個人差は必ず性差を超えると理解しています。男性が家事・育児・介護という新しい世界に踏み出すように、女性も責任から逃れてはならないし、女性の意見が入っていない議論は、結論が歪むと考えられます。

湖西市においても各組織内のジェンダーギャップの洗い出しが行われ、ジェンダー平等が更に広がり、女性の意見が政策にもっと反映されたら、もちろん移住定住にも繋がっていくことでしょう。

女性・男性・LGBTQの方々、みんなで新しい社会を目指し構築しましょう！

以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 福永桂子

会計年度	令和5年度		支出番号	7	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費				
合計支出金額		5,360 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
	令和6年 1月27日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	5,360円	別紙「旅費内訳書」の とおり
支出目的	「全ての人自分らしく生きられる世界を目指して～自分のバイアスと向き合う時間～」セミナー受講料として。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。                      ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： アイセル21（静岡市女性  
会館）葵区東草深町3-18

出張日： 令和6年1月27日

出張者： 福永 桂子

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	静岡	96.4	1,690	
			静岡	⇨	鷺津	96.4	1,690	
				⇨				
		新幹線 特急等	浜松	⇨	静岡	76.9	990	
			静岡	⇨	浜松	76.9	990	
				⇨				
	普通		⇨					
			⇨					
	小計					5,360		
	バス代		静岡駅前	⇨	アイセル21	2.1	0	
アイセル21			⇨	静岡駅前	2.1	0		
代			⇨					
			⇨					
小計					5,360 円			
日当		<del>日</del>	<del>日</del>	<del>円</del>	<del></del>	<del></del>		
		<del>日</del>	<del>日</del>	<del>円</del>	<del></del>	<del></del>		
宿泊料		<del>泊</del>	<del>泊</del>	<del>円</del>	<del></del>	<del></del>		
		<del>泊</del>	<del>泊</del>	<del>円</del>	<del></del>	<del></del>		
合計					5,360 円			
行程略図								
<p>鷺津 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 静岡 ⇨ バス アイセル21</p> <p>講演会受講</p> <p>復路は往路と同様</p>								

領収書 No 41  
駅-No 1244 窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ¥5,360円  
[消費税等込み・10%]

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 1月27日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



領収書 No 41  
駅-No 1244 窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ¥5,360円  
[消費税等込み・10%]

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 1月27日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



写



供	議長	副議長	局長	次長	係長	係
見	[Redacted]					

様式第9号 (第7条関係)

令和6年1月29日

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

**政務活動報告書**

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	2024年1月27日		
場所	アイセル21		
内容	<p>すべての人が自分らしく生きられる世界を目指して。          ～自分のバイアスと向き合う時間～          今なおジェンダーの課題がある日本において、自分を大切にし、自分の人生を自分で決められる社会を目指すことについて考えます。</p>		
目的 (市政との関連性)	<p>発展途上国の女性の現状について発信し、国際協力支援活動を実施しながら、日本特有のジェンダー課題にも目を向けて活動している講師の小野美智代氏と話せる良い機会です。特に日本における、セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)の課題について洞察し、市政に生かしていきたい。</p>		
成果	<p>この講演では、自分の人生を自分で決める重要性和、ジェンダー平等への理解を深めることが強調されました。日本と発展途上国におけるジェンダー課題に焦点を当て、災害時にも多様なニーズに対応する社会構築の必要性を訴え、基本的人権としての情報提供の大切さを学ぶことができました。</p>		

## 報告詳細

小野美智代氏の講演「すべての人が自分らしく生きられる世界を目指して—自分のバイアスと向き合う時間—」では、ジェンダーの課題を中心に、自分の人生を自分で決められる社会を目指す重要性が話されました。彼女はカンボジアの友人の体験を契機にジョイセフに入職し、性と生殖に関する健康と権利の問題に取り組んでいます。また東日本大震災後、日本特有のジェンダー課題を目の当たりにし、包括的教育の機会が失われた日本で、基本的人権としての情報提供に取り組んでいることが紹介されました。

この講演では、発展途上国だけでなく、日本におけるジェンダーの課題にも焦点を当てています。そして、自分の人生を自分で決めることができる社会の構築に向けた取り組みの重要性を強調し、ジェンダー平等とセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルスと権利（SRHR）に関する意識向上の必要性について説いています。

セクシャル/リプロダクティブヘルス&ライツは、自分のからだや自分の人生は自分のもので、誰かに強制されるものでもないし、誰かのために捧げるものでもない、という当たり前のことを当たり前に保証しよう、という理念です。

具体的には、どんな人を好きになるか、子どもを持つか持たないか、いつ持つか、どんな人生を歩むか、をすべての人が自分で決められること。セックスをすべての人が安心して楽しめること。そのために、自分とどんなふうにつき合い、人とどんなふうにつき合うか、知識や態度、技術も必要です。性意識や性的指向に多様性があることや生殖器、妊娠の仕組みや、病気の予防についてちゃんと知っておくことも大事といえます。

それは個人が自分自身を大切にし、人生を自らの手で切り開くことの重要性を伝えていきます。

また、このテーマは、社会の全ての人々、特にマイノリティや弱い立場にある人々が、災害時にも安全で健康的な生活を送ることができるような社会を目指すことに関連しています。

東日本大震災や熊本地震などの災害を例に挙げると、年配者や障害を持つ人々などが特に被害を受けやすいことが指摘されています。これらの事例から、日常的な備えと災害時の対応の両方において、多様な人々のニーズに対応する必要があることが浮き彫りになっています。これは、誰もが安全に暮らし、必要なサービスにアクセスできる社会を構築するための取り組みを含んでおり、多様な背景を持つ人々が自分らしく生きられる世界を実現するための議論が重要視されています。

参考；

※公益財団法人ジョイセフについて

1968年外務省・厚生省認可の財団法人創設当時から、世界規模の活動を続けてきたジョイセフは、約170の国と地域で活動する国際家族計画連盟（IPPF）、国連人口基金（UNFPA）を中心とする国連各機関、海外の財団と連携・協力し、数多くのプロジェクトを展開しています。

この財団は、人口・保健分野における国際協力の推進を通し、世界の人々が、生涯にわたる健康とその権利を享受できる社会を実現するために、家族計画、母子保健、HIV・エイズ予防を含むリプロダクティブ・ヘルス・ライツ（性と生殖に関する健康と権利）の情報とヘルスケア・サービスを自らの意思により自由に選択できる機会を確保できることを目指し、人々の保健の向上と福祉の増進に寄与することを目的としています。

※セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス&ライツ（SRHR）について

「性と生殖に関する健康と権利」のことで、国際的には基本的人権のひとつと考えられています。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支 出 伝 票

湖西市議会議員  
氏名 福永桂子

会計年度	令和5年度		支出番号	8	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費		<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
合計支出金額		46,480 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1	令和6年 2月4日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	16,480円	別紙「旅費内訳書」の とおり
2	令和6年 2月6日	参加負担金	地方議員研究 会	30,000円	●参加負担金 30,000 円
支出目的	「地方創生（各論）」セミナー受講料として。				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との  
関連性を記入。

旅費内訳書

出張先： リファレンス大阪駅前第  
4ビル(大阪府大阪市北  
区梅田1丁目11-4)

出張日： 令和6年2月6日

出張者： 福永 桂子

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考		
鉄道賃	JR線	普通	鷺津	⇨	大阪	279.8	4,840	
			大阪	⇨	鷺津	279.8	4,840	
				⇨				
		新幹線 特急等	豊橋	⇨	新大阪	259.0	3,400	
			新大阪	⇨	豊橋	259.0	3,400	
				⇨				
	線	普通		⇨				
				⇨				
	小計					16,480		
	代			⇨				
代			⇨					
小計						16,480 円		
日当		<del>日</del>	<del>日</del>	<del>円</del>	<del>円</del>			
宿泊料		<del>泊</del>	<del>泊</del>	<del>円</del>	<del>円</del>			
合計					16,480 円			
行程略図								
2月6日 鷺津 ⇨ 東海道本線 豊橋 ⇨ 東海道新幹線 新大阪 ⇨ おおさか東線 大阪								

領収書-No 51  
駅-No 1244 窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ￥16,480円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として 鷺津~大阪間

往復

上記金額確かに領収致しました

2024年 2月 4日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



領収書-No 51  
駅-No 1244 窓口-No 102

領 収 書

福永桂子 様

金額 ￥16,480円  
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として 鷺津~大阪間

往復

上記金額確かに領収致しました

2024年 2月 4日  
東海旅客鉄道株式会社  
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



領収証

2024 年 2 月 6 日

福永桂子 様

★

¥30,000

但 2/6 10時～ SDGsカードゲームと地方創生(総論)  
2/6 14時～ 地方創生(各論)、人口増加策、DX、GX、公共交通など  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北

大阪駅前第2ビル

TEL 050-686

領収証

2024 年 2 月 6 日

福永桂子 様

★

¥30,000

但 2/6 10時～ SDGsカードゲームと地方創生(総論)  
2/6 14時～ 地方創生(各論)、人口増加策、DX、GX、公共交通など  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北

大阪駅前第2ビル

TEL 050-686

写

様式第9号 (第7条関係)

令和6年2月7日

湖西市議会議員  
 氏名 福永桂子

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。



記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	2024年2月6日
場所	リファレンス大阪駅前第4ビル
内容	地方創生（各論）、これからの人口増加策、DX.GXの進め方と議員のポイント、公共交通と観光の未来、世界から見るジェンダー平等の課題と意識、役所で取り組むべき困窮者対策とはなどについて、アフターコロナの時代を念頭におき考察していく。
目的 (市政との関連性)	アフターコロナの時代に、これからも続いていく感染症などへの危機管理を踏まえながら、安心して安全に暮らしていける持続可能な湖西市にするために、先ずは何をどのように取り組んでいくべきか洗い出しが必要と考えます。今回、各論として取り上げる、DX.GXの取り組みやこれからの公共交通と観光産業、国際社会と共に取り組んでいかなければならないジェンダー平等の課題と意識など、移住定住を目指している湖西市にとって喫緊の課題であると考えられます。
成果	山中氏の現地視察による体験と豊富な経験からの講義が最先端の事例ではなかったが、現存事業の成果を聞いて大変役にたちました。地方創生が住民を巻き込んで行われてこそ意義あるものになることを、実際の様子からよく分かり学びになりました。



## 報告詳細

### 地方創生 SDGs 特別講座

#### 1、SDGs カードゲームと地方創生

地方創生補助金を入れて地方創生を考えた一つのプロジェクトを行えば良いものでないのは明らかです。環境、人権、格差など全人類に影響ある放置できない地球的課題に配慮して実行していくのが地方創生です。プロジェクトの成功か否かは、住民の理解と思いによって進められてこそと思います。

★地方創生に向けた特徴として5つ挙げることができます。

- ・ 普遍性；全ての国が行動している。
- ・ 包摂性；誰一人取り残さない（これが一番重要と考える）。
- ・ 参画型；全てのステークホルダーに役割がある。
- ・ 統合的；社会・環境・経済に統合的に取り組む。
- ・ 透明性；定期的にフォローアップする。

芸術分野における才能の開花に関するプロジェクトは、三つの統合性を兼ね備えたプロジェクトであると考えられます。

2030年の持続可能なまちづくりに向けて、SDGs 未来都市取組みのトップバッターは豊田市ですが、まずは職員の意識改革から始めたそうです。

湖西市役所や議会でもこのようなゲーム形式で、2030年の世界がどうなっているのかをシュミレーションし、目標を設定し活動していくゲーム「2030SDGs」でプレイしてみるのも、SDGsについてより実践的な理解が深まるのではないのでしょうか。

議員は鳥瞰や附款して社会に呼びかけることが必要だと思います。

#### 2、人口増加策、DX、GX、公共交通

- ・ 大気汚染と渋滞を防ぐためのプロジェクト。

公共交通の無料化。1日乗り放題券。行政による小型マイクロバスの周回（自動運転を視野に入れる）。自転車レーンの拡充整備。徒歩で回れる市街地。高齢者に焦点を当てたコンパクトシティとしての機能づくり。

- ・ コミュニティ強化へのプロジェクト

子供達中心で作る、中高生のためのサードプレイス。学校やプレイグラウンドにおけるインクルーシブ教育の視点の導入。ジェンダー平等の取り組みで、外国との新しいビジネスの創造や女性の社会進出による人口増加（I・U

ターン)、また多様なコラボの実現。

国際社会と共に取り組むことが必要です。

・環境保護の観点からのプロジェクト

洪水や土砂崩れを防止する棚田再生の取組みで生物の生態系を守る。地球上の温暖化ガス自体を削減するカーボンネガティブへの取組み。

・自治体の DX と GX のあるべき方向

ペーパーレスの上に、市民の IT 化を促す取組みを踏まえ、実践にはプレゼンテーションを取り入れる。DX 児童虐待対応した事例集約・情報の一元化を可能にする。地熱や水力を活用しての地産地消の再生エネルギーへの取組み。

議員としては、地域の素材、歴史、文化、環境などを生かせるような各分野におけるプロジェクトの提案、そのための市民への参画の呼びかけ、そして GX としての認証マークを取得していくことへの啓蒙活動ができると思う。

以上

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。